

図工教室の進め方

1. 廃材を持ち寄る。木材をのこぎりで切り、立て看板を作り、百元ショップにて購入した絵の具(アイリッシュ・グリーン)を板にペイント。

2. 立体文字作業。

クール宅急便で利用され不要になった発砲スチロール箱を持ち寄る。最初に文字「TOKYO2020」を PC にて印刷しておき、用意した厚紙に文字を重ねカッターにて切る。切り出した文字は発砲スチロールを切るための型紙として使用。文字裏に両面テープを貼る。発砲スチロールに貼り付け、スチロールカッターにて型紙に沿って切る。切り終えた発砲スチロールについている型紙を剥がし、百元ショップで購入した筆とアクリル絵の具(ブラック)にてペイント。塗漏れが目立たない様何度も重ねてペイント。絵の具が乾いたら、裏面に両面テープを貼る。土台(立て看板)を用意し文字を配置し終えたら、鉛筆でケガキ線を土台に描く。最後に両面テープを剥がし土台に「TOKYO2020」を貼り付け完成。童心に帰って、慣れない工作作業にチャレンジ。廃材の再利用も学ぶ。